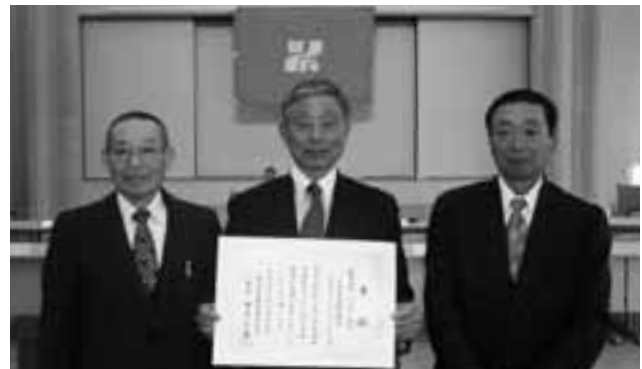


# まちの話題

## SHIMOTSUKE-CITY TOPICS

### 栃木県道路愛護作業コンクール【フラワー部門】で最優秀賞受賞！

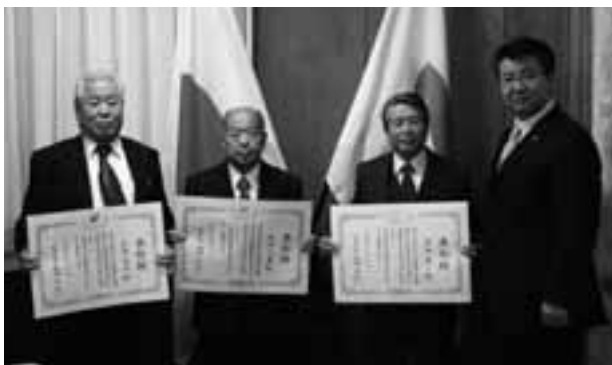
2月16日（水）、栃木県庁にて平成22年度栃木県道路愛護作業コンクールの表彰式が行われ、「笹原住みよいまちづくりの会」が県内20市町46団体中、見事最優秀賞を受賞しました。



会は、道路の美化活動として笹原地内の道路沿いに毎年春にはポピー、秋にはコスモスの花を美しく咲かせています。代表の大越一雄氏は活動の効果で不法投棄が減り、地域の生活環境も改善されたと嬉しそうに話していました。

### 受賞おめでとうございます

民生委員児童委員として長年にわたり活動され、昨年12月の一斉改選で退任された石岡圭介さん（下古山）、諏訪三義さん（柴）、吉田重一さん（下石橋）の3名が、このたび栃木県知事特別表彰を受賞されました。石岡さん、諏訪さんのご両名は平成10年12月からの12年間、吉田さんは平成12年12月からの10年間にわたり、地域福祉の担い手として社会福祉の向上に尽力されてきました。



### 薬師寺小学校PTAが交通安全看板設置

薬師寺小学校では、PTAが12月に行った地域の廃品回収の収益金の一部を遣い、子どもたちから募集した交通安全標語の代表12点を看板にしました。その看板を、地域の皆様の協力の下に、PTA本部役員が2月末に各通学路に設置しました。

これは、薬師寺小の「安心・安全な学校づくり」と「しもつけ道の駅」開業に伴い、子どもたちや地域の交通安全を願う事業となっています。下の写真は仁良川地区の通学路に本部役員の皆さんが看板を設置しているところです。さらに、「今後もこの事業は続けていきたい。」と会長の荻原剛さんは語っています。

